



the most beautiful
villages
in japan

「日本で最も美しい村」連合

N P O 法人「日本で最も美しい村」連合

ご案内

2020 年 7 月 更新

■ N P O 法人「日本で最も美しい村」連合

N P O 法人「日本で最も美しい村」連合は、フランスの「最も美しい村運動」をモデルとして、2005 年 10 月に 7 つの自治体が集まって発足しました。当時は、いわゆる平成の大合併の真っ只中にあり、市町村合併が促進され小さくても素晴らしい地域資源や美しい景観を持つ村の存続が難しい時期にありました。このような状況下、「日本で最も美しい村」連合は、新たな「地域の星」を目指して運動を開始したのです。

1. 「日本で最も美しい村」連合の目的は？

この連合は、素晴らしい地域資源を持ちながら過疎にある美しい町や村が、「日本で最も美しい村」を宣言することで

- ① 自らの地域に誇りを持ち、将来にわたって美しい地域づくりを行うこと
- ② 住民によるまちづくり活動を展開することで地域の活性化を図り、地域の自立を推進すること
- ③ 生活の営みにより作られてきた景観や環境を守りこれらを活用することで観光的付加価値を高め、地域の資源の保護と地域経済の発展に寄与すること

を目的としています。



美瑛町（北海道）

photo：林 祐介[朝霧の丘]



高森町（熊本県）

photo：古木 雄一[いつもの情景]

2. 「日本で最も美しい村」連合の活動内容は？

1) 「日本で最も美しい村」の名称・ロゴマークの使用、普及を図ります。

(取り組み事例)

- 良好な地域づくり、文化及び独自の保全地域を示す目印（ブランド）を目指した「日本で最も美しい村」連合の名称とロゴマークの活用。
- 「日本で最も美しい村」の名称およびロゴマークの管理。

2) この連合に加入した自治体の自立・発展のために、相互の経験や研究を共有します。

(取り組み事例)

- 定期総会・フェスティバルなどの開催。
- 「日本で最も美しい村」連合の加盟町村間及び企業サポーター等との交流。

3) 連合が目指す将来像の実現のため、経済的価値を高め、社会的発展を促します。

(取り組み事例)

- 新規加盟を希望する町村の審査の実施。（資格委員会が資格基準に基づき行う。）加盟後も5年に1度の審査を実施。
- 「世界で最も美しい村連合会」の国際活動への参加。

4) 地域の魅力を発信し、交流人口の増加による地域経済の発展を推進します。

(取り組み事例)

- 「日本で最も美しい村」連合主催及びブロック協議会主催によるイベントの開催。
- 「日本で最も美しい村」連合をPRする商品の開発・販売。
- 「日本で最も美しい村」連合フォトコンテストの開催。

5. 世論を高めるための広報活動を行います。

(取り組み事例)

- 雑誌、新聞、テレビのほか、ホームページ等による広報活動の展開。
- 企業、団体、個人によるサポーター会員制度の拡充。

3. 加盟した「日本で最も美しい村」の活動は？

- ① 地域資源の存続、発展に継続的に取り組むこと。
- ② 町村の主な入り口に、ロゴマークと「日本で最も美しい村」連合名の標識を設置すること。
- ③ 加盟村が発行する定期刊行物、封筒、ポスターなどにロゴマークを使用すること。
- ④ 定期総会、フェスティバル（総会）などに参加すること。
- ⑤ この連合のブランド価値を高めるための主催事業に積極的に参加すること。

4. 年間の活動は？

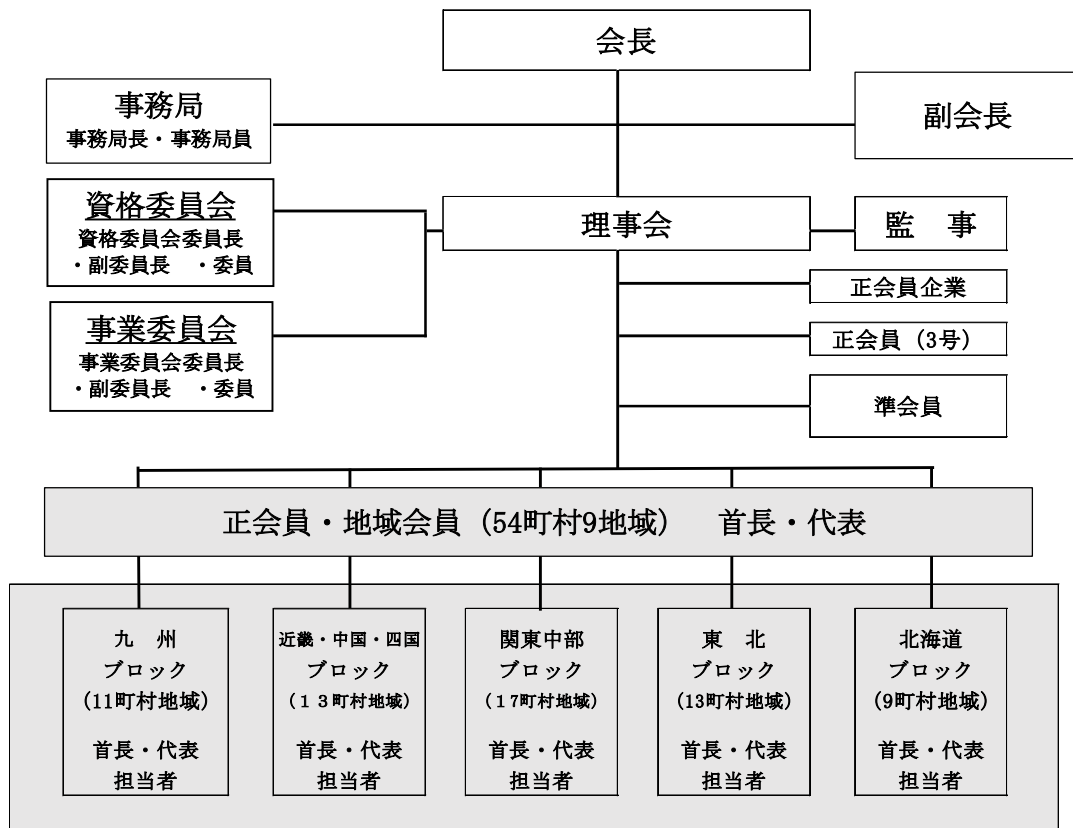
< 年間の活動例 >

- ① 定期総会・・・6月
- ② 理事会・委員会・・・・・・2月、6月、10月、随時
- ③ フォーラム・・・10～11月頃
- ④ 加盟町村の担当者による学びの場・・・・・・4月、11月ほか
- ⑤ 新規加盟募集・・・・・・9月1日から3月31日
- ⑥ 新規加盟審査・・・・6月から8月末頃で調整
- ⑦ 加盟5年経過町村の審査・・・・7月から12月頃で調整
- ⑧ 加盟町村と企業サポーターとの交流等・・・・適宜
- ⑨ 各イベント実施によるプロモーション活動・・・・適宜
- ⑩ 「世界で最も美しい村連合会」国際会議への参加・・・・年1回開催 など。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
主な活動	担当者会議		定期総会 理事会			学習会	担当者会議 理事会・委員会	フォーラム 交流会			理事会・委員会	
各種活動												
← 新規加盟審査 → ← 5年毎の審査 → ← ファンミーティング → ← 新規加盟申請受付 →												

5. この連合の組織は？

この連合の組織図は、次の通りです。

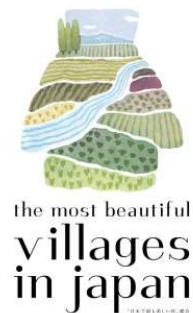


■組織の構成

- ① 「会員総会」が最高議決機関として位置づけられています。
- ② 「理事会」は、会長と最大3名の副会長、最大20名の理事、最大3名の監事から成り立ち、創立理念の継承のほか総括・執行機能を担います。任期は2年です。また、中核的組織として「資格委員会」、「事業委員会」が構成されています。
- ③ 「資格委員会」は、新規加盟審査、5年ごとの審査などを行います。
- ④ 「事業委員会」は、ロゴマークの管理、種々の事業戦略の構築、プロモーション活動などを行います。
- ⑤ 各加盟町村は、北海道、東北、関東・中部、近畿・中国・四国、九州・沖縄のいずれかのブロックに所属し、各ブロックから、理事を選出します。
- ⑥ 「正会員」とは、加盟した町村（自治体）、企業サポーター、組織設立に多大な貢献をした人（3号会員といいます）が該当します。
- ⑦ この他に地域で加盟している「地域会員」があります。
- ⑧ 「準会員」は、この連合の活動を支援する人として各種の活動に参加できます。

6.「日本で最も美しい村」連合に加盟することによるメリットは？

- ① 自分たちの地域づくりにおいて「日本で最も美しい村づくりを行う」というビジョンを掲げて、これまで取り組んできた地域づくりの各種施策を再構築することができます。
- ② 名称とロゴマーク（商標登録済み）を使用することができます。
- ③ 町村民や地元事業者などに、自らの地域を「日本で最も美しい村」として啓蒙し、自覚させ、自立的な地域づくりへの努力を促すことができます。
- ④ 共通の課題を持つ町村が取り組んできた最善策（ベストプラクティス）や、より良くなるために乗り越えるべき水準（ベンチマーク）を学び合うことができます。
- ⑤ この連合は「世界で最も美しい村連合会」に加盟しており、国内外で美しい村連合への社会認知度が高まってきていることで、加盟町村・地域にも注目が集まってきています。



7. 会員の種別・会費

- ◆連合会員 …自治体・地域申請に基づき資格委員会が評価基準、新規審査評価基準チェックシートに基づき審査を行い承認されます。

【自治体会員】

加盟条件

1. 直近の国勢調査の人口が概ね一万人以下であること
 2. 申請する自治体の議会の同意を得ていること
 3. 次に定める地域資源が2つ以上あること
 - 景観－生活の営みにより作られた景観（伝統的なまちなみや里山・里海など）
 - 文化－昔ながらの祭りや芸能、郷土文化など
 - 環境－豊かな資源や自然を生かした町や村の環境
 4. その他、地域資源を活かす活動を連合が評価し決定します。
 - ・美しい景観に配慮したまちづくりを行っている
 - ・住民による工夫した地域活動を行っている
 - ・地域特有の工芸品や生活様式を頑なに守っている など。
- ※審査を受けるには、新規加盟審査料 10 万円の納入が必要となります。
（全国一律）

【地域会員】

加盟条件

1. 申請する地域（旧自治体など）に規約を有する地域協議会などの団体があること
2. 申請する地域の人口が1万人以下であること。
3. 申請する地域が明確であること
4. 地域が属している自治体とその自治体議会の同意を得ていること
5. 次に定める地域資源が2つ以上あること
 - 景観－生活の営みにより作られた景観（伝統的なまちなみや里山・里海など）
 - 文化－昔ながらの祭りや芸能、郷土文化など
 - 環境－豊かな資源や自然を生かした町や村の環境
6. その他地域資源を活かす活動を連合が評価し決定します。
 - ・美しい景観に配慮したまちづくりを行っている
 - ・住民による工夫した地域活動を行っている
 - ・地域特有の工芸品や生活様式を頑なに守っている など。

◆サポーター会員…連合の活動を技術的・財政的に支えていただく会員です。

【正会員】（企業・団体・個人）： 会員総会での議決権を有します。

※会費：年間1口10万円

【準会員】（企業・団体・個人）： 会員総会での議決権を有しません。

※会費：年間1口5千円



海士町（島根県）

photo:Hiroshi Sakino[ないものはない]



川根本町（静岡県）

photo:HARA KIYOSHI[ヒーヤイ踊り]

8. 活動方針

「日本で最も美しい村」連合は、小さくても輝くオンリーワンを持つそれぞれの地域が美しい景観、環境及び文化を守り育てることを目的として、2005年に特定非営利活動法人として設立されました。

これまでに多くの企業や個人の会員のご支援をいただきながら、その目的に相応しい加盟町村と共に地域資源の保護や地域経済の発展に資する諸活動を推進してきました。

当連合の社会的な認知度も向上しつつある中で、一層の地域資源の質的向上、情報発信の充実や組織の強化などを図り、「日本で最も美しい村」連合の持続的な発展に向けた活動を展開します。

1) ブランド価値を高める活動の推進

「日本で最も美しい村」連合は、それぞれの村が持つ地域資源を守り育てる活動を支援し、「日本で最も美しい村」としてのブランド価値を高めます。

加盟する村の住民が、我が村こそが「日本で最も美しい村」であるという自覚のもと、積極的に地域資源を守り質的向上を図りながら地域資源を多様な産業に活用することで、自らの地域への誇りや活力を育み、地域が活性化するよう支援します。そして、「日本で最も美しい村」の自主・自立を原動力としながら、「日本で最も美しい村」連合の社会的な存在意義の確立を図ります。

2) プロモーション活動の充実

「日本で最も美しい村」連合は、「日本で最も美しい村」のブランド戦略をもとにプロモーション活動を充実し、光彩を放つ「日本で最も美しい村」としての特性や魅力を広く発信します。それぞれの村の情報発信力は微力でも、組織としての情報発信力は強大となることから、その発信力を基盤とした国の内外からの交流人口の増大を図り、地域経済の発展に貢献します。

3) 「日本で最も美しい村」連合組織の強化

「日本で最も美しい村」連合は、連合加盟の資格基準を満たす素晴らしい地域資源を持つ町や村が、連合の理念に共感や共鳴し仲間を迎えることで「日本で最も美しい村」連合の組織強化を目指します。また、加盟村数が拡大傾向にある中、地域ブロック制の導入や「5年目審査」「10年目審査」制度の導入によって、組織力の質の維持・強化を図ります。

4) 理解者の拡大

「日本で最も美しい村」連合は、連合の活動を発展・充実させるために、「日本で最も美しい村」の現状や活動を広く発信・普及し、連合の存在意義や価値を喚起しながら理解者の拡大に努めます。そして、人々の信頼や支持を得ながら、「日本で最も美しい村」連合の活動基盤の拡大を図ります。

5) 連携・交流の強化

「日本で最も美しい村」連合は、「日本で最も美しい村」相互の共通課題への対応、資源の利活用の向上や住民意識の醸成等を図るため、住民相互の幅広い分野での交流を促進するとともに、会員と「日本で最も美しい村」住民等との相互理解や相互協力につながる多様な交流を拡大しながら、連携の強化を実現します。また、2010年に加盟した「世界で最も美しい村」連合会との連携を図り、国際的にも認知される活動を推進します。

9.「日本で最も美しい村」連合の活動

特定非営利活動法人「日本で最も美しい村」連合は、素晴らしい地域資源を持ちながら過疎にある美しい町や村が、「日本で最も美しい村」を宣言することで自らの地域に誇りを持ち、将来にわたって美しい地域づくりを行うこと、住民によるまちづくり活動を展開することで地域の活性化を図り、地域の自立を推進すること、また、生活の営みにより作られてきた景観や環境を守り、これらを活動することで観光的付加価値を高め、地域の資源の保護と地域経済の発展に寄与するために、次の活動を行います。

- (1) 「日本で最も美しい村」の商標（標章）使用权の管理に関すること
- (2) この連合に加入した自治体の自立・発展のために、相互の経験や研究を共有し共に学ぶ場を提供すること
- (3) 「日本で最も美しい村」の計画的な保全を行い、経済的価値を高め、社会的発展を促すこと
- (4) 地域の魅力を発信し、交流人口の増加による地域経済の発展を推進すること
- (5) 町や村の現状について多くの国民に理解を求め、またその地域ならではの景観や財産を後世に引き継ぐ必要性について、世論を高めるための広報活動を行うこと



10.活動報告

●2017 年度

【定期総会・フェスティバル】



山形県飯豊町において、「日本で最も美しい村」連合総会およびフェスティバルを実施した。当日は当連合加盟村などから 450 人ほど参加頂き、住民によるまちづくり活動を展開することによる地域の活性化について共に考えた。

【世界連合会総会】



スペインのアルバラシン及びモレリヤを会場に世界連合会総会が開催された。2017 年度より新たにスイスが準加盟国として参加した。2016 年に発生したイタリア中部地震の被害に対して集めた災害義援金の授与が行われた。

【サポーター交流会】



4 加盟村 6 企業・団体によるプレゼンテーション、また農林水産省より「農泊事業」について説明を頂き、政府・企業・加盟村の間での事業連携を促進した。首長とパートナー企業をはじめ、参加者間で自由な意見交換が行われ、より強いパートナーシップを築くことが出来た。

【学習会】



山梨県・早川町において、加盟村および民間サポーターから参加者を募り学習会を実施した。重要伝統的建造物群保存地区指定のきっかけとなった「赤沢同志会」の活動や、空き家改修と観光資源化等について話を伺いながら、集落景観保全と地域活性化について考えた。

【「日本で最も美しい村」連合フォーラム 2017】



イタリア文化会館を会場に「日本で最も美しい村」連合フォーラム 2017 を開催し、約 400 名に参加頂いた。イタリアよりアルベルゴ・ディッフーズ協会のジャンカルロ・ダッラーラ会長をお招きして地方の空き家活用についてご講演を頂いたほか、パネルディスカッションを行い、当連合の活動を周知することができた。

【フォトコンテスト・写真展】



東京カメラ部株式会社の運営協力の下、フォトコンテストを実施した。吉村和敏氏を審査員に迎え、1,659 点の応募の中から受賞作品 19 点他が決定された。2017 年度は株式会社そごう・西武の協力のもと西武池袋本店 8 階フロアにおいて受賞作品の写真展を開催した。加盟村においても巡回写真展を実施している。

(右写真:2017 年度グランプリ受賞、「蒼の煌き」 Shingo Nakanishi 様 京都府・伊根町)

【学生団体との連携】



関東圏の大学生が集まって出身県や地方の魅力の PR を行う学生団体 SUKIMACHI と協力し、「日本で最も美しい村」連合の加盟村を訪れて交流を行い、地域の魅力を SNS 等で発信した。例) 中川村: 農作業体験、松崎町: 地域行事の運営支援、椎葉村: 農村暮らし体験

●2018 年度

【定期総会】



2018 年 7 月 5 日～7 日、北海道・鶴居村にて 2018 年度定期総会が開催された。加盟村、63 町村地域中 57 町村地域からの参加者、サポーター会員の皆様、関係者の皆様に数多くお集まりいただいた。外部講師をお招きした基調講演会、分科会、地域視察も実施された。

【世界連合会総会】



5 月 24 日～26 日、フランス・ルールマランにおいて世界連合会総会が開催された。新たにロシアが世界連合準加盟として参画した。

【学習会】



2018 年 10 月 18 日～19 日、岐阜県・下呂市馬瀬にて 2018 年度学習会が開催された。加盟村 4 町村(美瑛町・黒松内町・東白川村・高森町)職員、サポーター会員の皆様、関係者あわせて 10 名の参加があり、「里山ミュージアム」など馬瀬地域の美しい村づくりの事例を学んだ。

【「日本で最も美しい村」連合フォーラム 2018】



2018 年 11 月 13 日、東京都・イタリア文化会館にて「日本で最も美しい村」連合フォーラム 2018 が開催された。加盟村 46 町村地域の代表者・担当者など 62 名、サポーター会員様 45 名、一般のお客様 102 名、関係者など、合計 222 名が参加した。第 1 部では講師の「イタリアの最も美しい村協会」フィオレロ・プリミ会長からイタリアの美しい村づくりの事例を共有いただき、第 2 部では理論物理学者の佐治晴夫先生から星空という資源を活かした美しい村づくりについてお話いただいた。第 2 部では佐治先生と加盟村 3 町村(福島県飯舘村、鳥取県智頭町・沖縄県多良間村)の町村長とのトークセッションも実施された。

【フォトコンテスト 2018】



フォトコンテスト2018では1414点の応募があり、上位20作品が吉村和敏氏によって選出された。昨年度同様、写真展を実施していく予定。

(写真:2018年度グランプリ受賞「祭囃子に酔いしれて」 藤井昭浩様 静岡県・松崎町)

【ファンミーティング】

2018年度より「日本で最も美しい村」連合について多くの皆さまに知っていただき、訪れていただくきっかけづくりの場としてファンミーティングの開催を始めた。毎回10名～20名の参加者に対して「日本で最も美しい村」連合の理念と活動、加盟村について伝えている。

第1回(8月29日)「美しいとは？」

第2回(9月21日)「むライブ」vol.1～群馬県・昭和村～

※ゲストハウス Little Japan 様とのコラボ企画

第3回(11月29日)「松崎町の食」

第4回(12月7日)「むライブ」vol.2～秋田県・東成瀬村～

※ゲストハウス Little Japan 様とのコラボ企画



●2019 年度

【世界連合会総会】



5 月 16 日～19 日までベルギー（セル）で開催された。世界連合に加盟する各国と交流がなされた。

【定期総会】



6 月 27 日 29 日、奈良県吉野町にて 2019 年度定期総会が開催された。加盟村地域やサポーター会員の皆様、関係者の皆様等、多くお集まりいただいた(276 名)。外部講師をお招きした基調講演会、分科会、地域視察も実施された。

【日本で最も美しい村世界女性サミット 2019in 佐井村】



8月31日～9月1日、青森県佐井村にて「日本で最も美しい村世界女性サミット in 佐井村」が開催された。佐井村で2018年3月に策定された美しい村づくりに向けた28のアクションプランの一つとしての開催で、「女性が描く美しい村の姿」をテーマに活発な意見交換がなされた。

【フォーラム 2019・サポーター交流会】



第3回目となるフォーラムをイタリア文化会館にて開催し、180名が参加しました。加盟町村地域での美しい村づくりの取組みを伝統文化、環境、教育という様々な視点から事例紹介を頂きました。同日に企業サポーターと加盟町村間の交流会も行い、105名が参加し、計13団体よりプレゼンテーションをいただき、今後の連携のきっかけづくりを行うことが出来た。

【学習会】



10月に北海道標津町において会員及び準会員を対象に学習会を実施。サケを中心として発展してきた標津町の地産地消の取り組みなど、資源を活かした取り組みを学びました。

【スペシャルマルシェ in 大崎駅(東京都)】



JR 大崎駅(東京都)改札前でマルシェを開催した。加盟町村地域が5団体(山形県飯豊町、福島県北塩原村、群馬県中之条町六合、奈良県曽爾村、鹿児島県喜界町)にご参加いただき、多くの乗降客のある場所にて美しい村加盟村の産品を手にとって頂く機会となった。

【ファンミーティング】



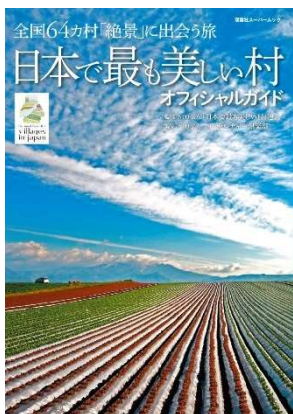
定期的なファンミーティングを開催し、加盟村・美しい村の活動について知っていただく場を企画。都内のゲストハウスやイベントスペースにご協力いただき、若年層にも美しい村の活動を知って頂く機会を創出できた。

【サステナブルブランド国際会議】



サステナブルブランド国際会議へ参画し、持続可能な社会に向けた活動をする NPO 団体としてアドバイザーを務め、参画企業とのディスカッションを行った。

【オフィシャルガイドブック創刊】



正会員団体との連携により、「日本で最も美しい村」連合オフィシャルガイドブックを 2020 年 3 月に創刊。写真をメインにしながら、加盟村のおすすめ情報も取り入れ、行ってみたいと思わせるガイドブックが完成。

11. 「日本で最も美しい村」連合 加盟町村・地域

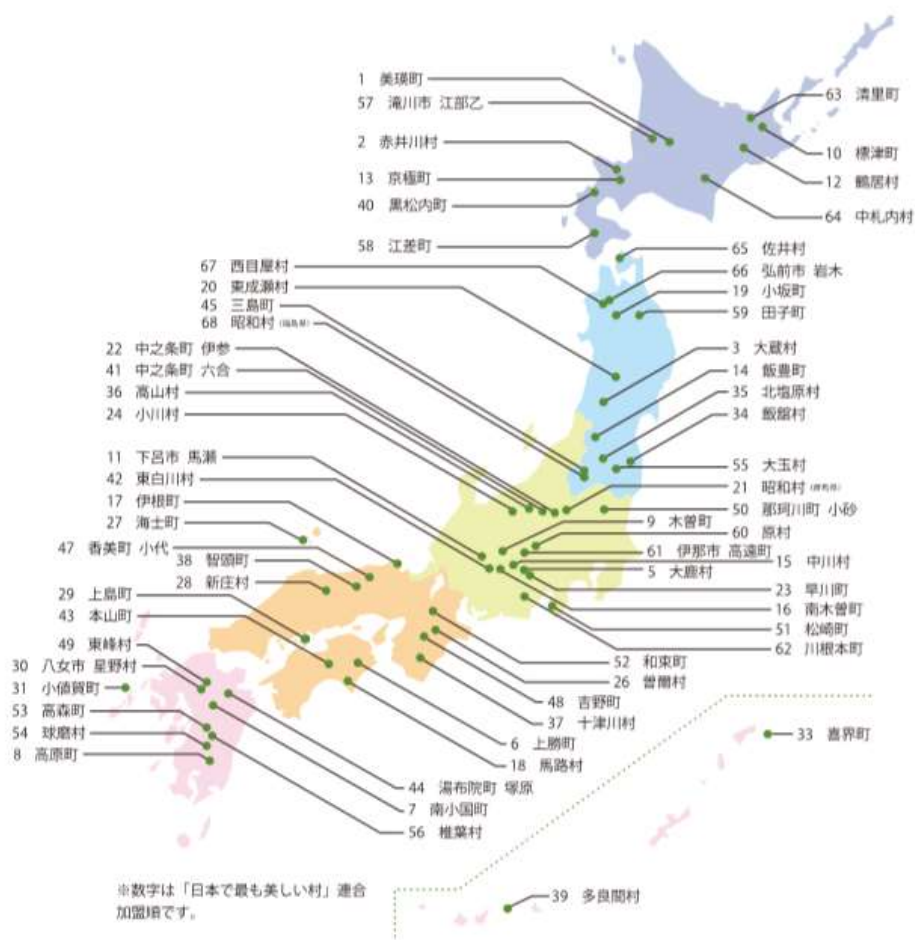
加盟自治体・地域とその審査の対象となった地域資源。

美瑛町(びえいちょう/北海道)	びえいの丘 美瑛軟石 青い池
赤井川村(あかいがわむら/北海道)	カルデラ盆地 カルデラ太鼓
大蔵村(おおくらむら/山形県)	四ヶ村の棚田 肘折温泉
大鹿村(おおしかむら/長野県)	大鹿歌舞伎 重要文化財(松下家、福德寺) 南アルプス山麓の集落景観
上勝町(かみかつちょう/徳島県)	各集落に点在する多様な棚田景観 彩農業
南小国町(みなみおぐにまち/熊本県)	草原と小国杉 黒川温泉郷
高原町(たかはるちょう/宮崎県)	霧島連峰 狭野神楽・祓川神楽
木曽町(きそまち/長野県)	開田高原の木曽馬 御嶽山麓の農村景観 木曽街道の伝統文化
標津町(しべつちょう/北海道)	鮭の文化 自然遺産ポー川史跡自然公園
馬瀬(まぜ/岐阜県下呂市)	馬瀬川 美輝の里
鶴居村(つるいむら/北海道)	タンチョウが住まう暮らし 酪農大地の景観
京極町(きょうごくちょう/北海道)	羊蹄山麓の農村景観 京極のふきだし湧水
飯豊町(いいでまち/山形県)	田園散居集落、飯豊連峰 中津川地区の里山景観と里山文化
中川村(なかがわむら/長野県)	陣馬形山 段丘と里山のある景観 四徳地区と四徳川の景観
南木曽町(なぎそまち/長野県)	中山道「妻籠宿」 田立の花馬祭りと里山景観 歴史の道「与川道」
伊根町(いねちょう/京都府)	伊根浦舟屋群 伊根祭(亀島区祭礼行事)
馬路村(うまじむら/高知県)	魚梁瀬の水源森林 柚子のある景観
小坂町(こさかまち/秋田県)	十和田湖西湖畔の自然と歴史 産業近代化遺産群と循環型社会の融合
東成瀬村(ひがしなるせむら/秋田県)	地域が育む自立の教育 奥羽山脈緑の回廊、仙北街道
昭和村(しょうわむら/群馬県)	河岸段丘と農村風景 歴史を残す家並みと横井戸
伊参(いさま/群馬県中之条町)	里山と木造建築の景観 お茶講
早川町(はやかわちょう/山梨県)	赤沢宿 奈良田集落の焼畑農業文化 雨畑硯
小川村(おがわむら/長野県)	北アルプスが一望できる山里風景 おやきの食文化 薬師沢石張水路群

曾爾村(そにむら/奈良県)	曾爾高原 曾爾の獅子舞
海士町(あまちょう/島根県)	小泉八雲の愛でた「菱浦湾」の景観 隠岐島前神楽
新庄村(しんじょうそん/岡山県)	「出雲街道新庄宿」と「がいせん桜」 毛無山の水源が育むヒメノモチの里
上島町(かみじまちょう/愛媛県)	桜の名勝「積善山」と瀬戸内海多島美景観 青いレモン 「東寺百合書」に記された弓削荘の製塩と食の文化
星野村(ほしのむら/福岡県八女市)	石積の棚田 星野村ブランド「星野茶」
小値賀町(おぢかちょう/長崎県)	野崎島と旧野首教会 西海国立公園の景観と歴史
喜界町(きかいちょう/鹿児島県)	隆起サンゴの豊かな自然と農業景観 阿伝集落の石垣
飯館村(いいたてむら/福島県)	前田集落の「までい」な生活文化 飯樋ふるさと芸能
北塩原村(きたしおばらむら/福島県)	裏磐梯・早稲沢地区の高原野菜畑が広がる農村景観 旧米澤街道沿いの歴史資源と集落文化
高山村(たかやまむら/長野県)	しだれ桜の古樹が広がる山里の原風景 松川溪谷と笠岳山麓の自然美 環境保全型の農村景観
十津川村(とつかわむら/奈良県)	谷瀬の吊橋 玉置神社の杉の巨樹群 熊野古道小辺路の「果無集落」
智頭町(ちづちょう/鳥取県)	石谷家住宅を中心とする智頭宿 芦津溪谷 板井原集落
多良間村(たらまそん/沖縄県)	多良間の豊年祭 生活に根ざした風水村落
黒松内町(くろまつないちょう/北海道)	統一感のある農村景観 北限の歌才ぶな林
六合(くに/群馬県中之条町)	野反湖の環境保存型景観 自然力が育むチャツボミゴケと六合の花 赤岩集落の養蚕農家群
東白川村(ひがししらかわむら/岐阜県)	白川茶文化 東濃ひのきの里
本山町(もとやまちょう/高知県)	谷の兩岸に開けた大石・吉延の天空の棚田 汗見川溪谷
湯布院町塚原(つかはら/大分県)	塚原高原の雄大な農村景観 甘酒祭り
三島町(みしままち/福島県)	雪国の手仕事を再生した生活工芸と日本一の会津桐 住民の暮らしに根付く民俗行事
吉野町(よしのちょう/奈良県)	千年の桜に染まる吉野山 伝統の技が生きる「国栖(くず)の里」
小代(おじろ/兵庫県香美町)	「和牛のふるさと」としての小代 みかた残酷マラソン全国大会
東峰村(とうほうむら/福岡県)	竹地区の棚田 岩屋神社と奇岩群 小石原・高取焼
小砂(こいさご/栃木県那珂川町)	里山美伝わる伝統の技 小砂焼と菊炭 小砂里山の芸術の森
松崎町(まつざきちょう/静岡県)	石部の棚田 なまこ壁の建造物 塩漬けのさくら葉

和束町(わづかちょう/京都府)	茶源郷としての茶畑と瓦屋根の集落景観 鎌倉時代から継承する茶文化
高森町(たかもりまち/熊本県)	美しい草原景観 豊かな環境が生み出す水の源 肥後三馬鹿騒ぎの風鎮祭
球磨村(くまむら/熊本県)	毎床溝に育まれた農村の原風景 松谷と鬼の口の棚田
大玉村(おおたまむら/福島県)	安達太良山を背景にした「いぐね」(防風林)の里山景観 江戸時代から伝わる民族芸能「田植え踊り」と「神原田神社十二神楽」
椎葉村(しいばそん/宮崎県)	椎葉神楽 焼畑 利根川地区の瓦屋根の集落景観
江部乙(えべおつ/北海道滝川市)	日本一の菜の花畑 防風林に囲まれたリンゴ畑
江差町(えさしちょう/北海道)	いにしえ街道 江差追分 姥神大神宮渡御祭
田子町(たっこまち/青森県)	昔の田園風景が広がる源流と水車の郷 田子神楽 日本一の「たっこにんにく」の里
原村(はらむら/長野県)	ハヶ岳の裾野に広がる豊かな自然と農地が調和した農村風景 土蔵の鰻絵
高遠町(たかとおまち/長野県伊那市)	高遠城址公園と地域の人々が守り育てるタカトオコヒガンザクラ 日本一の石工「高遠石工」の石造物
川根本町(かわねほんちょう/静岡県)	銘茶川根茶の茶園景観 国重要無形民俗文化財 徳山の盆踊
清里町(きよさとちょう/北海道)	斜里岳のすそ野に広がる防風林の農村風景 斜里川が育んだ豊かな水と森林資源 大規模穀物栽培が育てた循環型農業
中札内村(なかさつないむら/北海道)	防風保安林に守られた農村原風景 北の大地を彩るアートと文化
佐井村(さいむら/青森県)	仏ヶ浦の眺望と生活の営みにより形成された漁村風景 福浦の漁村歌舞伎
岩木(いわき/青森県弘前市)	岩木山を背景に広がるりんご畑と田園風景 お山参詣
西目屋村(にしめやむら/青森県)	白神山地とマタギ(狩猟生活)の伝統継承 岩木川源流域で育まれた山里文化
昭和村(しょうわむら/福島県)	古より伝わるからむし織の里 日本一のカスミソウと木造校舎が残る昔懐かしい農山村風景

12. 加盟町村・地域位置地図・ブロック体制



ブロック	町村数	加盟年度													
		2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2019	2020
北海道	10	美瑛町		標津町	鶴居村			黒松内町				滝川市江部乙	清里町		
		赤井川村			京極町							江差町	中札内村		
東北	12	大蔵村			飯豊町	小坂町	飯館村		三島町		大玉村	田子町	佐井村	西日屋村	昭和村
						東成瀬村	北塩原村						弘前市岩木		
関東	17	大蔵村	木曽町	下呂市馬瀬	中川村	昭和村	高山村	中之条町六合		那珂川町小砂		原村			
					南木曽町	中之条町伊参		東白川村		松崎町		高遠町			
中部						早川町						川根本町			
						小川村									
近畿	13				伊根町	曾爾村	十津川村		香美町小代	和束町					
						海士町	智頭町		吉野町						
中国						新庄村									
四国															
九州	11	南小国町	高原町			八女市星野村	多良間村	湯布院町塚原	東峰村	高森町	椎葉村				
						小値賀町				球磨村					
沖縄						喜界町									
計	63	6	2	2	7	13	6	5	4	5	2	6	4	1	2
2019年11月現在 / 28町 26村 10地域															

13. 連合の沿革（「日本で最も美しい村」連合のあゆみ）

- ・ 2005 年 10 月 「日本で最も美しい村」連合発足・設立総会を開催（北海道美瑛町）
【新規加盟】北海道美瑛町、北海道赤井川村、山形県大蔵村、岐阜県白川村、
長野県大鹿村、徳島県上勝町、熊本県南小国町
- ・ 2006 年 4 月 特定非営利活動法人「日本で最も美しい村」連合として認定を受ける
- ・ 2006 年 10 月 第 2 回総会を開催（熊本県南小国町）
【新規加盟】宮崎県高原町、長野県木曽町開田高原
- ・ 2007 年 3 月 「フランスで最も美しい村」協会設立 25 周年記念総会に参加
- ・ 2007 年 6 月 臨時総会（カルビー㈱東京事業所）
- ・ 2007 年 10 月 第 3 回定期総会（長野県大鹿村）
【新規加盟】北海道標津町、岐阜県下呂市馬瀬
- ・ 2008 年 6 月 臨時総会を開催（カルビー㈱東京事業所）
- ・ 2008 年 9 月 「イタリアで最も美しい村」協会フェスティバルに参加
- ・ 2008 年 10 月 第 4 回定期総会を開催（徳島県上勝町）
【新規加盟】北海道鶴居村、北海道京極町、山形県飯豊町、長野県中川村
長野県南木曽町、京都府伊根町、高知県馬路村
- ・ 2009 年 1 月 第 1 回「日本で最も美しい村」連合フォトコンテスト募集開始
- ・ 2009 年 6 月 臨時総会、戦略会議を開催（長野県木曽町）
「過去・現在をふまえ、10 年後のわが村のデザインを描く」をテーマにグループ討議を行う
- ・ 2009 年 10 月 第 5 回定期総会を開催（山形県大蔵村）
【新規加盟】秋田県小坂町、秋田県東成瀬村、群馬県昭和村、群馬県中之条町伊参、
山梨県早川町、長野県小川村、長野県池田町、奈良県曽爾村、
島根県海士町、岡山県新庄村、愛媛県上島町、福岡県星野村、
長崎県小値賀町、宮崎県綾町、鹿児島県喜界町
- ・ 2009 年 11 月 「日本で最も美しい村」連合フェア in 東京都庁開催
「日本で最も美しい村」連合レストランフェア開催
- ・ 2009 年 12 月 第 2 回「日本で最も美しい村」連合フォトコンテスト募集開始
- ・ 2010 年 6 月 臨時総会、戦略会議を開催（岐阜県下呂市馬瀬）
「経済に貢献する地域ブランド戦略」をテーマにグループ討議を行う
- ・ 2010 年 7 月 「日本で最も美しい村」連合マルシェ in 銀座開催
- ・ 2010 年 8 月 公式ホームページリニューアルする
- ・ 2010 年 9 月 「イタリアで最も美しい村」協会フェスティバルに参加
「世界で最も美しい村」連合会に加盟
- ・ 2010 年 9 月 臨時総会・フェスティバル・5 周年記念大会を開催（岐阜県白川村）
【新規加盟】福島県飯舘村、福島県北塩原村、長野県高山村、奈良県十津川村、
鳥取県智頭町、沖縄県多良間村

「世界で最も美しい村」連合会会長モーリス・シャベール氏、同連合会副会長フィオレロ・ブリミ氏をお迎えし、「世界で最も美しい村」連合加盟セレモニーを開催

- ・2010年12月 第3回「日本で最も美しい村」連合フォトコンテスト募集開始
- ・2011年5月 第6回定期総会、戦略会議を開催（群馬県中之条町伊参）

「食とお土産」をテーマに、地域資源を活かした魅力的で美味しい食事処・レストランとお土産物を創りたいかグループ討議を行う

- ・2011年7月 美しい村ネットワークシステム（UNS）を運用開始
- ・2011年8月 「韓国で最も美しい村」連合設立総会に参加
- ・2011年9月 「イタリアで最も美しい村」協会フェスティバルに参加
- ・2011年10月 臨時総会・フェスティバルを開催（北海道赤井川村）

【新規加盟】北海道黒松内町、群馬県中之条町六合、岐阜県東白川村、高知県本山町、
大分県由布市湯布院町塚原

- ・2011年12月 第4回「日本で最も美しい村」連合フォトコンテスト募集開始
- ・2012年4月 東京事務所を千代田区虎ノ門に開設し、事務局機能を北海道美瑛町から移す
- ・2012年5月 第7回定期総会、戦略会議を開催（愛媛県上島町）

『まずは「きれい」に』をテーマに、5S運動（整理・整頓・清掃・清潔・躰）を推進するための仕組みづくりについてグループ討議を行う

- ・2012年7月 「フランスで最も美しい村」協会30周年記念フェスティバルに参加
法人格となった「世界で最も美しい村」連合会調印式に参加。福島県飯舘村「未来への翼 in イタリア」へ支援

- ・2012年9月 震災復興支援企画 美しい村《創り》ワークショップ「未来への翼」を開催
- ・2012年10月 臨時総会・フェスティバルを開催（宮城県高原町）

【新規加盟】福島県三島町、山梨県道志村、兵庫県香美町小代、奈良県吉野町、
福岡県東峰村

- ・2012年10月 東京事務所を千代田区鍛冶町（神田）に移転
- ・2012年10月 オフィシャルガイドブック「日本で最も美しい村」を発刊
- ・2012年11月 オフィシャルガイドブック出版記念パーティをカナダ大使館で開催
- ・2012年12月 第5回「日本で最も美しい村」連合フォトコンテスト募集開始
- ・2013年5月 第8回定期総会、戦略会議を開催（長野県高山村）

「美しい村づくりの取り組み」「期待される美しい村連合の将来の姿」をテーマにグループ討議を行う

- ・2013年10月 臨時総会・フェスティバル（島根県海士町）

【新規加盟】栃木県那珂川町小砂、静岡県松崎町、京都府和束町、熊本県高森町、
熊本県球磨村

- ・2014年5月 「世界で最も美しい村」連合世界大会に参加（ベルギー・ワロン）

- ・2014年5月 第9回定期総会、戦略会議を開催（京都府伊根町）

「再生可能エネルギー」「美味しい村開発」「移住促進」をテーマにグループ討議を行う

- ・2014年9月 「イタリアで最も美しい村」協会フェスティバルに参加
- ・2014年10月 臨時総会・フェスティバルを開催（福島県北塩原村）

【新規加盟】福島県大玉村、宮崎県椎葉村

- ・2014年12月 長野県伊那市、中川村で学習会を開催。

伊那食品工業㈱の企業活動を通じた美しい村づくりへの取り組みと中川村の移住政策を学ぶ

- ・2015年6月 第10回定期総会・世界連合会総会、戦略会議を開催（北海道美瑛町）

フランス、イタリア、ベルギー、準加盟国のドイツが参加し日本で初めての世界大会が開催。

「自立のためのむらづくり」をテーマに連合の3つの戦略「住民の自主的参加」「経済的自立」

「世襲財産」の取り組みを通じた、最も美しい村としてのビジョン・将来像を討議した。

- ・2015年6月 日仏「美しい村」シンポジウムをフランス大使館で開催

「フランスの最も美しい村」協会長モーリス・シャベール氏、連合会長の浜田哲氏、同副会長の松尾雅彦氏による日仏両国の「最も美しい村」運動の紹介と地域振興効果についてパネルディスカッションが行われた。

- ・2015年10月 臨時総会・フェスティバル・10周年記念大会を開催
(長野県南木曽町・木曽町)

【新規加盟】北海道滝川市江部乙、北海道江差町、青森県田子町、長野県原村、

長野県伊那市高遠町、静岡県川根本町

- ・2015年10月 オフィシャルガイドブック「日本で最も美しい村2」を発刊
- ・2016年6月 第11回定期総会・戦略会議（福岡県八女市星野村）を開催
- ・2016年10月 臨時総会・フェスティバル（静岡県松崎町）を開催

【新規加盟】北海道清里町、北海道中札内村、青森県佐井村、青森県弘前市岩木

- ・2017年6月 「世界で最も美しい村」連合世界大会に参加
(スペイン・アルバラシン／モレリャ)

- ・2017年6月 定期総会・フェスティバル（山形県飯豊町）を開催
- ・2017年11月 「日本で最も美しい村」連合の公開フォーラムを東京にて開催
- ・2018年5月 「世界で最も美しい村」連合世界大会に参加
(フランス・ルールマラン)

- ・2018年7月 定期総会（北海道鶴居村）を開催
- ・2018年8月 第1回ファンミーティング開催
- ・2018年11月 「日本で最も美しい村」連合フォーラム2018を開催
- ・2019年2月 「日本で最も美しい村」連合サポーター交流会開催

【新規加盟】青森県西目屋村

- ・2019年4月 担当者会議開催
- ・2019年5月 「世界で最も美しい村」連合世界大会（ベルギー・セル）に参加
- ・2019年6月 定期総会（奈良県吉野町）を開催

- ・ 2019 年 10 月「日本で最も美しい村」連合フォーラム・サポーター交流会を開催
- ・ 2019 年 11 月北海道標津町で学習会を開催
- ・ 2019 年 11 月「日本で最も美しい村」マルシェ in 大崎駅（東京都）を開催
- ・ 2020 年 4 月担当者会議開催(新型コロナウイルス感染拡大によりオンラインで開催)

【新規加盟】福島県昭和村

14. 「日本で最も美しい村」連合の立ち上げ

1998 年に、松尾雅彦連合前副会長（当時、カルビー（株）社長）は、フランスで開催中のサッカーワールドカップの視察に出掛けました。同行したフランス在住の日本人がブルゴーニュ地方の 3 つ星レストランを案内した際、「フランスの最も美しい村協会」のことが話題になり、帰国後に松尾社長宛に「フランスの最も美しい村協会」の紹介資料が届きました。

ちょうど北海道美瑛町の浜田哲 前町長（現、連合会長）から、まちづくりについて相談を受けていた松尾社長は、美瑛町の美しい丘を守るのは、このような運動が必要であると直感。2002 年には、フランスへ出向き、『フランスの美しい村協会』のヴァレックス事務局長とパリ郊外の古城で会い、同席した仏調理師協会の事務局長からも、この運動の決め手はシェフ組織との連携を深めることで、辺境の村で必要なのは一流レストランだというアドバイスを受けたのでした。

帰国後、松尾社長は、浜田町長に「フランスの最も美しい村」を見に行くように働きかけ、2003 年に浜田町長はフランスを訪問。ゴールド村長であり、フランス協会の会長でもあるシャペル氏と面談。この時、フランス協会の運営に強い共鳴を感じたのでした。

帰国後、浜田町長は、この運動の理念に共感する町村長を募り、松尾社長は支援のサポーター企業の募集にと役割分担して、2005 年 10 月、ついに「日本で最も美しい村」連合の立ち上げたのです。

◆「世界で最も美しい村連合会」への加盟 Les Plus Beaux Villages de la Terre

「フランスの最も美しい村」運動は、ベルギー（ワロン地方）、カナダ（ケベック州）、イタリアにも波及し、2003 年には「世界で最も美しい村連合会」が設立されました。日本は、2010 年 9 月 4 日に「世界で最も美しい村連合会」に正式に加盟しました。2012 年 7 月に、フランスにおいて法人格を取得しました。



15.「世界で最も美しい村」連合の加盟国

「日本で最も美しい村」連合は 2010 年に「世界で最も美しい村」連合会に加盟。フランス、イタリア、ベルギーのワロン、日本に加え、2012 年にはカナダのケベックが加盟。世界連合会加盟国は 5 ヶ国に。各国の最も美しい村協会は独自のロゴマークを保有。各国内での 5 年以上の活動成果を評価され、入会が認められる。

※加盟連合(加盟順)

フランス、ベルギー(ワロン)、イタリア、日本、スペイン

また現在、スイス、ドイツ(ザクセン)、ロシア、レバノンが「準加盟国」となっており、組織設立後5年間の後、正式加盟国と認められます。



世界連合会のロゴマーク
(上勝町の「いろどり」の遠藤さんのデザインによる)。

ーフランスー

フランスはコミューン(基礎自治体)が 3 万 6,697(2011 年 1 月)も存在する地方分散型社会。古くから歴史的文化財は法的に保護されてきた。1982 年に 64 の村で始まった「フランスの最も美しい村」協会。地域の集合建家や世襲財産などを観光資源として付加価値を高め、小規模な農村を保護する運動を広めるために、協働してプロモーションを行う場として、「フランスの最も美しい村」協会が設立された。現在、156 の村が加盟している



フランスの最も美しい村協会

ーワロン(ベルギー)ー

ベルギー南部のフランスと国境を接する仏語圏のワロンには自然豊かな小さな村が点在し、30 の村が「ワロンの最も美しい村」に登録されている。自然豊かで伝統的な家が並ぶ小規模な村が選ばれているのが共通的な特徴であるが、州ごとに異なる顔も持っている。エノー州は森に囲まれた自然豊かな環境、ナミュール州は淡い色の家々が、ブラバン・ワロン州は白い石の家が並び、リエージュ州は牧草地・溪谷など自然が美しく、リュクサンブール州は家々の外壁が花で埋まる。



ワロンの最も美しい村協会(ベルギー)

ーイタリアー

「イタリアの最も美しい村」協会が設立されたのは 2001 年。以降、地域活性化の柱として、ツーリズム産業に注力して、順調に成長を遂げ、現在 268 の村が加盟している。

首都のローマに協会本部を設けて専任の事務局長を置き、ブランド力強化に向けたプロモーション戦略や市場のマーケティング、海外展開に力を入れている。



イタリアの最も美しい村協会

ースペインー

スペイン各地に点在する魅力的な村を世界に発信していくために設立。城壁に囲まれたコンパクトな村を特徴とし、57 の村が「スペインの最も美しい村」に選ばれている。



スペインの最も美しい村協会

16. 美しい村運動は多くのサポーター会員に支援されています。

「日本で最も美しい村」連合は 2020 年現在、81 の企業・団体様のサポーター会員、そして425 名程の個人サポーターの皆さまにご支援いただいています。

会社・団体名	会社・団体名
カルビー株式会社	アマタホールディングス株式会社
伊那食品工業株式会社	株式会社シーピーアール
中日本氷糖株式会社	三井製糖株式会社
株式会社 新進	国土総合研究機構観光まちづくり研究会
株式会社 革新企業研究所	株式会社 田中屋
石田紙器株式会社	株式会社 叶匠寿庵
カルビーポテト株式会社	株式会社 ブナの里振興公社
宝製菓株式会社	丹後海陸交通株式会社
タイコー株式会社	キャリーシステム株式会社
株式会社地域科学研究所ホールディングス	竹久夢二本舗敷島堂株式会社
株式会社 プランナー・ワールド	井村屋グループ株式会社
株式会社 博報堂	美瑛町農業協同組合
有限会社 エイチ・アイ・エフ	球磨村森林組合
株式会社 沖縄教育出版	株式会社美瑛ファーム
株式会社 エイチ・アイ・エス	株式会社キロロアソシエイツ
株式会社 アデリー	佐久間建設工業株式会社
株式会社 ハートリンク	株式会社 向新
クラブツーリズム株式会社	株式会社石井実業
喜界島酒造株式会社	株式会社 琉球補聴器
株式会社 ANA 総合研究所	REALTA
ギノウス株式会社	株式会社アドバンテック
北海道産地直送センター	曽爾村観光協会
ニシカワ食品株式会社	ナガノインテリア工業 株式会社
株式会社 昇夢虹	株式会社日本エム・アイ・エー
株式会社 グラムスリー	釧路信用組合
馬路村農業協同組合	株式会社 五勝手屋本舗
生和糖業株式会社	株式会社 大和
松谷化学工業株式会社	コーデックケミカル株式会社
サッポロビール株式会社 北海道本社	株式会社プラスナコミュニケーションズ
三浦工業株式会社	株式会社ゆめ酵母 HIGENO.PANYA 北のパン焼き小屋
株式会社 霧島町蒸留所	株式会社 米匠庵 地域活性化研究所
江別製粉株式会社	EXAPIECO INC

株式会社 祁答院蒸溜所	日本システム企画株式会社
株式会社 太洋商会	株式会社グリーンバレー
メイホウ食品株式会社	株式会社 鶴居村振興公社
六合の里温泉郷組合	インビジョン株式会社
日本甜菜製糖株式会社	株式会社タテヤマ
タイム技研株式会社	NPO法人 フォトカルチャー倶楽部
株式会社 蓬萊軒	株式会社 北岡本店
株式会社エフ・プロジェクト	株式会社JAPAN PROPERTY nationwide
株式会社そごう・西武	

NPO 法人「日本で最も美しい村」連合 団体概要

正 式 名 称： 特定非営利活動法人「日本で最も美しい村」連合

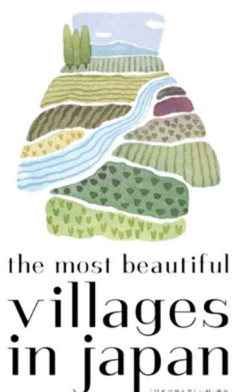
組 織 種 類： 特定非営利活動法人（NPO 法人）

設 立 年 月 日： 2005 年 10 月 4 日

N P O 法 人 認 証 日：2006 年 2 月 24 日 N P O 法 人 登 記 日：2006 年 3 月 13 日

代 表 者： 会長 吉本 秀樹（京都府伊根町長）

加 盟 村 数： 63（28 町 26 村 9 地域）



NPO 法人「日本で最も美しい村」連合 事務局
〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町 1 丁目 10 番 4 号丸石ビル
電話 03-5577-5943 FAX03-5577-5894
ホームページアドレス <http://www.utsukushii-mura.jp>
E メールアドレス info@utsukushii-mura.jp